

議会運営委員会会議記録（概要）

令和5年5月17日（水）①

開 会（午後5時0分）

○粕谷委員長就任あいさつ

○末吉副委員長就任あいさつ

○島田議長就任あいさつ

○福原副議長就任あいさつ

※副議長あいさつ後、議会事務局参事より今任期中、副議長が委員外議員として議会運営委員会に出席する旨の発言があった。

島田議長

市長提出議案に対する質疑順位の決定等をお願いします。

なお、第2回定例会の招集予定日は6月1日となりましたので、ご報告します。

○各委員の自己紹介

○事務局職員の自己紹介

○説明委員及びオブザーバーの自己紹介

**【議 事】**

(1) 席次の決定 別添のとおり

(2) 議案質疑通告者の報告

※別紙のとおり9名から通告があった。

(3) 質疑順位の決定

※別紙のとおり決定した。

(4) 議会運営に関する事項

- ・通年会期制の導入について

粕谷委員長

通年会期制の導入についてです。前期において全会一致で確認された申し送り事項及び第2回定例会の日程の在り方について、第2回定例会の1週間前の議会運営委員会の開催前に協議を行いたいと考えています。なかなか、日にちがタイトであります。23日の10時から議会運営委員会を開催させていただきたいと考えています。よろしいでしょうか。

亀山委員

通年会期制については、今回、新人議員が10人以上いるということで、それを議題として5月23日に協議することは早いのではないかと。

粕谷委員長

通年会期制については、5月23日に、今後、どのように進めていくのか協議を行いたいと考えています。

亀山委員

今後の進め方についての協議ということでよいか。

粕谷委員長

そのように考えています。前期からの申し送り事項があるので、それに基づいて今後の進め方について協議をすることになります。

亀山委員

協議に基づいてとは何に基づくのか。分かりづらい。分かりやすく説明してほしい。

粕谷委員長

通年会期制については、前期からの申し送り事項で、今後十分に市民への説明を丁寧に進めていきたい。その上で、議会として条例等を上程していきたいという形になっています。

具体的な進め方について議会運営委員会で協議していくということです。

亀山委員

新しい方が3分の1くらいいるので、まずは、情報共有などをしてからのことだと思う。私たちの会派は、6月定例会が終わってから、進めていくこと、一度議会を経験することが大事ではないかと思う。その後、通年会期制をどのように進めていくかといった具体的な協議をしてもよいのではないか。

入沢委員

わざわざ23日に開くのではなく、25日に協議をしてもよいのではないか。

矢作委員

確認だが、6月1日から定例会が始まるということでの、開会前の議会運営委員会が5月25日、その前に通年会期制のことを、23日の10時から申し送りの確認と今後の進め方を協議するという提案でよいか。

粕谷委員長

そのとおりです。

入沢委員

25日にはならないのか。

粕谷委員長

25日は、1週間前の議会運営委員会となりますことから、6月定例会の日程等の協議を行うことを考えています。その前に通年会期制についてどのように進めていくかの確認だけは23日に行っていきたい。

入沢委員

わざわざ1日設ける必要はないのではないか。

末吉副委員長

25日の議会運営委員会は、第2回定例会の具体的なスケジュールリングをしなければならないため、今委員長が申し上げたように、これまで試行的にいろんなことをやってきましたが、今後も継続して試行してい

くのかといったことも含めて協議しなければならない。

25日の定例会の日程の決定をスムーズに進めていくのであれば、その前に協議をしたほうがよいと思っている。申し送り事項自体は、前期において全会一致で確認をしているので、残っているのは市民への十分な説明をどのように行っていくのか。また、試行的な取組について、6月定例会についても継続していくのかということをごくばらんに協議をしておかなければ、25日に多くの時間を要してしまうのではないかと考えています。

亀山委員

会派としては、申し送り事項となっているので、通年会期制について議論するのはもちろん必要なことであると思うが、このタイトな期間の中でなぜ23日にあえて開催するのか。新人議員も多く、うちも2人いる。これからさまざま勉強するということもあるので、6月定例会をどのような日程にするのかは別として、通年会期制として議論することは早いのではないか。

大石委員

前議長として、市長に、通年会期制のメリットとして1年間スケジュールをなるべく決めていったほうが、執行部を含めて、予定を立てやすいということで、6月1日というのは、通年会期制のシミュレーションも含めて6月1日開会ということを前期の段階でお願いしていたということで、今回、6月1日になったということだと思う。今までは通年会期制導入を踏まえて、シミュレーション的に一般質問を議案審査の後にやってきた。一般質問を後にすることで、会期が短縮でき、執行部もよ

かったと私は思う。それは通年会期制を踏まえてやってきたシミュレーションなので、25日に6月定例会の日程を決めるため、その前に議運を開催して、シミュレーション的なことをみんなで集まって話しておいたほうがよいということだと思うので、開催したほうがよい。

矢作委員

同じ意見であるが、そういったことも含めて6月1日開会になったのだと思う。先ほど、議長からも丁寧に進めていきたいという話がありましたが、通年会期制のことを進めるためにということではなく、先ほどの副委員長の説明では、全体的に言えば進めていくということだが、6月1日から開会する定例会の中で、これまで積み上げてきたものを反映させていくために、25日の前に申し送りを含めてどのように進めていくか、日程も含めて調整したいので、時間を持ちたいという提案を理解している。拙速に通年会期制を進めていくという議運の開催でないと理解した。

入沢委員

今、公明党から新しい提案があったが、新人議員が3分の1いるということで、その点を考えてもう少し慎重にということだと思うが、そこも含めて23日に協議するということがよいか。

粕谷委員長

23日の10時から議会運営委員会を開催します。

・登壇等が困難な場合の運用について

粕谷委員長

次は、登壇等が困難な場合の運用についてです。怪我や体調不良等により登壇や起立することが難しい場合が想定されます。登壇、投票、採決時について、次のとおり本会議を運用することを考えています。

- ・ 討論、委員長報告等において、あらかじめ議長に申し出ること、演壇ではなく議員席での発言を可とすること。
  - ・ 採決や選挙の投票において、あらかじめ議長に申し出ること、演壇ではなく、議員席での投票を可とすること。この場合において、先例のとおり、事務局職員が投票箱を議員席まで運び、その場で投票をしていただくこととなります。
  - ・ 起立採決において、あらかじめ議長に申し出ること、起立ではなく挙手により賛成の意思表示をすること。
  - ・ 議場内において、移動等の際、補助が必要な場合には、あらかじめ議長に申し出ること、事務局職員に補助を行わせることができること。
- 今臨時会以降、以上のとおりの運用としますので、ご了解をお願いします。

(5) 閉会中継続審査申出の件

※別紙のとおり申し出ることと決定した。

(6) その他

○議会基本条例の見直しについて

大石委員

議会基本条例は、改選後速やかに見直しを行うことが規定されている。

今後、どのように取り組むのか方針を伺いたい。

粕谷委員長

今後、議会運営委員会の議題として取り上げたいと考えています。

大石委員

4年前は特別委員会を設置したが、そういうことも含めて議論するのか。

粕谷委員

そのとおりです。

○議会運営委員会における傍聴者への資料の配布について

粕谷委員長

議会運営委員会で資料がある場合には、傍聴者へ資料を配付すること、また、資料を回収することを確認しています。前期においては、この取扱いとすること、この取扱いとしない場合には改めて委員に諮ることを1度確認し、以降、確認を要しないとすることとして運用を行ってきました。今期においても同様の取扱いとすることによろしいですか。

(委員了承)

・再開時刻について

大島主幹

この後、四常任委員会、予算常任委員会を開催する予定です。内容としましては、席次の決定、閉会中継続審査の申出等となります。本会議の再開時刻は、委員会終了後、速やかにお知らせします。

粕谷委員長

ただいまの事務局の説明のとおりとしますのでよろしくお願い致します。

散 会 (午後5時26分)

令和5年5月17日（水）②

開 会（午後8時0分）

島田議長

議案第39号から議案第42号までに対する討論と採決方法について  
協議をお願いします。

**【議 事】**

(1) 討論通告者の報告

※議案第41号に対し、矢作議員が反対の立場から、長谷川議員及び  
石原議員が賛成の立場から討論との通告があった。

(2) 討論順位の決定

※矢作議員、長谷川議員、石原議員の順に決定した。

(3) 採決方法の確認

粕谷委員長

採決方法は、議案第41号が起立採決、その他の議案は簡易採決でよ  
ろしいか。（委員了承）

**○再開時刻について**

粕谷委員長

再開時刻は、午後8時30分となりますのでよろしくをお願いします。

散 会（午後8時2分）